

 評価のポイント

CL- I .ニーズを捉える力(共通)

[21-1] 災害時における心理反応の基礎知識

1. 災害時における心理的反応について、被災者に心理教育をしたらどのように説明しますか。

最も重要なことは、災害時における心理的反応は「異常事態に対する正常なストレス反応」であるということを被災者に伝え、安心させることです。災害は心理面だけでなく思考、身体、行動に影響をきたすということ、子どもは身体や行動に影響が出やすいので理解してあげてほしいと説明できるとよいでしょう。ただし、生活に支障をきたすレベルに反応が出ている場合、ストレス反応が長引く場合は精神の専門家に相談することを推奨できるとよいでしょう。

2. 災害での悲嘆について、理解しておくべきことを述べなさい。

悲嘆反応には個人差があり、激しく感情を表出する人もいれば、何かに没頭して感情を抑圧する人もいるということを理解しましょう。悲嘆は正常な反応ですが、親しい人との死別による著しい悲嘆や苦痛が、少なくとも12か月（子どもでは6か月）以上続く場合は「持続性複雑死別障害」の可能性があります。